

特集にあたって

室津滋樹 1

特集

しょうがい おも ひと ちいき
障害の重い人も地域で

津久井やまゆり園の事件についての私の意見
—私たちは、「障がい者である前に人間だ！」

岩花有香 2

座談会1 自分で決めるってことが大切

入居者委員 4

座談会2 どんなことがあっても、人を殺すのはよくない

—精神の障がいのある方への差別につながるものが怖い 長野の当事者の方 8

地域で暮らすこと

—どこで、どのような生活を送りたいかを決めるのは、障害者本人

室津茂美 11

匿名報道から思うこと

—真に「かけがえない大事な存在」と言える社会を創るには

村山 園 14

誰もが夜叉を巣食わせている

—職員としての矜持を気付けさせる障害の重い人の存在

山田 優 16

「津久井やまゆり園」事件は私たちに何を訴えてくるのか

—入所施設職員としての経験から

熊岡耕一 18

障がいが重い人の意思を汲み取る

—意思決定支援は日頃のコミュニケーションから

佐久間水月 20

犯罪に医療を用いるおかしさ

—司法・警察の肩代わり機能の押し付け

伊澤雄一 24

優生思想と「愛と正義」

—地域生活移行に全力をあげて取り組み

尾上浩二 26

スプリンクラーの設置の動向

室津滋樹 28

●つれづれ日記

共同生活のメリットだけを生かした運営 ～議論と実態と～

林 晃弘 30

意欲を持って生きる ～87歳のMさんを支援して～

丹羽淳暁 31

全国大会in仙台大会「グループホーム・セミナー」のお知らせ

..... 32